

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 石本 豪		対象学年	1	対象学科	言語
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 臨床心理学とは、人間の心理的苦悩の理解と問題解決に向けた介入に関する実践的な学問である。 心理的苦悩の具体例について知るとともに、対象者の心理的苦悩の理解と介入方法を講義および具体的な事例を用いた演習を通して理解することが目標となる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 心理的苦悩の具体例を知る 2 心理的苦悩に対する理解の方法を説明できる 3 心理的苦悩に対する介入方法を説明できる 4 演習を通して他者とコミュニケーションできる 5 事例において理解および介入方法を適用できる 6 自身が学んだことを今後どのように活かすことができるか表現できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か				講義
2	心理的苦悩の具体例				講義
3	心理的苦悩の理解（面接法，検査法）				講義，演習
4	心理的苦悩の理解（機能分析）				講義，演習
5	心理的苦悩の理解（システム論）				講義
6	模擬事例における理解				講義
7	臨床心理学における倫理				講義，演習
8	介入理論，方法（精神分析，クライアント中心療法）				講義
9	介入理論，方法（行動療法）				講義
10	介入理論，方法（認知行動療法）				講義
11	介入理論，方法（認知行動療法の実際）				講義，演習
12	介入理論，方法（アクセプタンスアンドコミットメントセラピー）				講義
13	介入理論，方法（家族療法）				講義
14	介入理論，方法（ブリーフセラピー）				講義
15	模擬事例における介入				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書		よくわかる臨床心理学 改訂新版	下山晴彦	ミネルヴァ書房	2009・3,000円＋税
その他の資料		適宜配布する			
【評価方法】 1. 小テスト（レポートを含む） 3. 定期試験（筆記） 4. 履修態度 以上3点から総合的に評価する			【履修上の留意点】		